

図書系職員の仕事

国立大学法人等職員全国合同説明会（東京）資料 2020.3.7

1

本日の内容

- 図書系の仕事とは・社会における大学図書館の役割
- 図書系職員の仕事
 - サービス系
 - 管理系
 - システム系
- 横断的な業務
- 大学の中の図書館
- キャリアパスについて
- 試験について

2

図書系の仕事とは

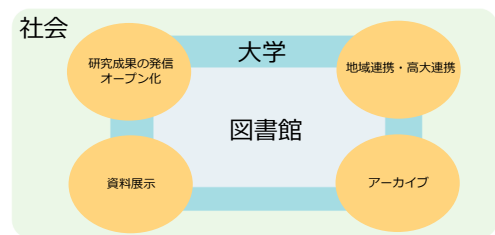
図書系の仕事を一言で表すと・・・
学術情報を媒介に、大学の研究・教育・学習を支援する仕事



- 学術情報の収集・提供
- 研究・教育・学習に必要な環境を整備・提供
- 情報リテラシー教育

3

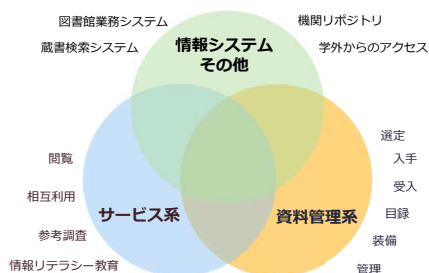
社会における大学図書館の役割



→ 知の共有や創出の実現

4

図書系の基本業務



5

図書系職員の仕事 サービス系

利用のサポート & 利用環境の整備をする仕事

- 閲覧
- 相互利用
- 参考調査（レファレンス）
- 展示・公開事業
- 利用案内・広報
- 情報リテラシー教育
- ラーニングコモンズ運営
- 学生協働

6

図書系職員の仕事 サービス系

- ラーニングcommons運営
学習支援・コミュニケーションの場としての図書館
- 学生協働



7

図書系職員の仕事 資料管理系

資料を使えるようにする&使える状態を保つ仕事

- 資料調達
選定・発注・受入・支払・装備
- 目録・分類
- 資料保存
修理・製本・環境整備

8

図書系職員の仕事 資料管理系

- 学術情報オープン化への対応



9

図書系職員の仕事 システム系

システム面で図書館を支える仕事

- 図書館システムの維持・管理
- 機関リポジトリの維持・管理→研究成果の発信
- デジタルアーカイブ

10

図書系職員の仕事 システム系

- 図書館業務システムの管理



11

図書系職員の仕事 システム系

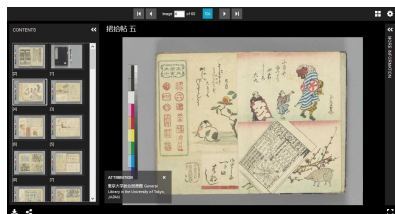
- 機関リポジトリの管理



12

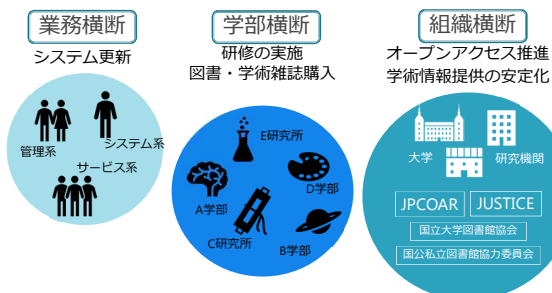
図書系職員の仕事 システム系

- デジタルアーカイブの構築・運用



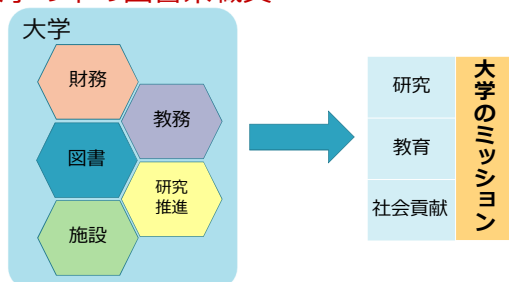
13

図書系職員の仕事 横断型



14

大学の中の図書系職員



15

キャリアパスについて

- 大体2～3年で異動
- 近隣の大学・研究機関との人事交流
- 課長・部長級は全国異動することも
- 学内での人事交流
- 研修の機会は様々
(学内・学外、階層別や専門性の高いもの)

16

試験について

- 司書資格は必須ではありません
- 二次試験対策には…**
- 各地区の専門試験案内サイトで公開されている過去問
- 日本図書館協会が発行するテキストシリーズ
- 図書館情報学のハンドブック
- 市販の問題集

17

図書系職員の仕事についての参考Webサイト

- 各大学図書館のWebサイト
- 各大学Webサイトのミッションに関するページ (大学の目標、理念、憲章等)
- 文部科学省研究振興局情報課
「大学図書館における先進的な取組の実践例」
http://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/jouhou/1341374.htm
- 国立大学図書館協会Webサイト
<http://www.janul.jp/>
- 国立情報学研究所Webサイト
<https://www.nii.ac.jp/>
- 国立国会図書館カレントアウェアネス
<https://current.ndl.go.jp/>

18